



十一月某日

富士山も徐々に冠雪

増税が好まれないのは当たり前で当然だ。

先延ばしを重ねた消費税 10%アップはここまでできたら仕方ないかもしれない。

だが無条件というわけにはいかない。ひとつは最近聞かれなくなった行政経費縮減。ふたつに簡素な税制が必要だろう。

わかりやすい税制（簡素）が標榜されていたはずだが…。複雑すぎる税制の事務負担の多さは計り知れず。シンプルこそベストである。

納税者負担軽減のための配慮のし過ぎは公平のようで公平でないのかもしれない。

それでなくても減ることのない事務量の多さがコストアップに拍車をかけ、行政経費の否応なしの増大を生む。

将来この行政経費のふくらみは放っておけないと思う。小さな政府の実現は私たちにも痛みを伴うものであろう。



消費税はシンプルに。

そこで今回の消費税の軽減税率。食料品とその他の税率をそれぞれ 8%と 10%に適用を分けている。消費税はそれ自体逆進性（所得の多寡に関係なく同負担、よって高所得者に有利）を持っている。確かにそれを補うための措置であろうが。

加えて言わせていただくと、経済成長の捉え方が庶民の肌感覚と相当隔たりがあるように思うが…。極めてぶっきらぼうな言い方になるが経済拡大、成長はもう峠を越え、なだらかな下り坂と捉えるのが穏当ではないか。

GDP 600 兆円を目指してなど、私は論外と思うのだが…。

「入りを計りて出るを制す」が過去の遺物になった。



# 事務所内での取り組み

## ～朝塾編～



弊所では、普段の事務所業務の他にも様々な活動に取り組んでいます。

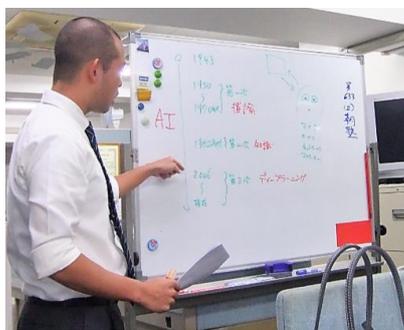
例えば社外研修への参加や、社内の業務環境の改善を目指したシステム改修などもその一つ。

今回はそんな数ある取り組みの中から、毎週継続して取り組んでいる「朝塾」についてご紹介致します。

「朝塾」は毎週火曜日の始業前に所内にて行われます。職員が各週持ち回りで担当者となります。担当者は自らテーマを用意して、15分程度の発表を行います。

テーマは税務に関するものに拘らず、社会的に話題に挙がっているものや、自分の関心のある事など様々です。発表にはホワイトボードを使ったり、資料を配布したり、クイズ形式で問いかけたりと、こちらも様々。

発表の機会はとても良い経験になっています。また、聴衆者としても業務に有益な情報が得られたり、旬な話題への理解を深められたり、発表担当者の意外な一面を見ることができたりと、毎週良い刺激を受けています。



いまは第3次AIブームがきているそうです。

11月14日、第633回目の朝塾は私が担当で、この時は「AI（人工知能）技術の歴史」についてお話をさせて頂きました。

ちなみに私も朝塾の準備をして知ったのですが、人工知能の概念が初めて世に出てきたのはいまから約70年も前だそうです。

意外と長いAIの歴史に驚きつつ、ここ数年の急激な成長スピードにどこか恐ろしさも感じました。

(松下)

### 今月の格言

## 大事には能く耐え小事には怒らず

人生・家庭・職場の羅針盤

この格言は、人生上のさまざまな問題に対処するときの心のあり方を述べたものです。

「大事」とは、私たちの人生を左右するような問題を差します。それに対して「小事」とは、日常生活で生じる些細な出来事のことです。私たちは大小さまざまな問題に日々直面しますが、小事にはのんびりと対応しながら、大事には慌てふためき冷静な対応ができていないことがあります。

困難に直面したときには結論を急がず、あらゆる角度から問題を検証し、丁寧に対応を進めることが大切です。

また、小事の積み重ねが大事を招くことを理解し、日ごろから至誠の心をもって大小さまざまな問題に対処することが大切です。

「さわやか土曜塾」では最高道徳の格言を学んでおります。皆様のご参加をお待ちしております。

\*\* 2017年12月のさわやか土曜塾 \*\*

12月はお休みとなります。ご了承くださいませ。

\*\* 2018年1月のさわやか土曜塾 \*\*

日時：2018年1月13日(土) 10:00～11:30

場所：辻堂図書館 会議室

会費：500円

詳細は雨谷・志村(智江)まで

## 読書の時間



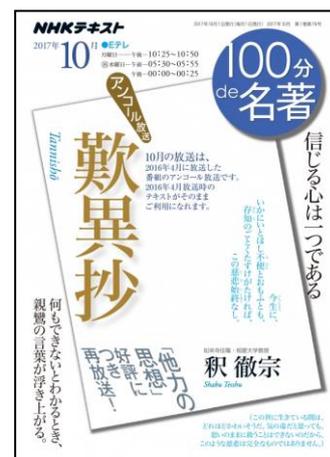
## 「歎異抄」

(読:たんにしよう / 鎌倉時代の仏教書)

風が冷たく感ぜられる今日この頃、毎年恒例行事になっている報恩講が、萬福寺で10月にあった。義母が亡くなってから姉夫婦が講話を聴いてくれていた。

私も、義母が生前、用事がある時、3回ぐらい聞いたことがあった。

報恩講とは、宗祖親鸞聖人をはじめ、念仏の教えに生きられた先達に思いをいたし、その恩徳に感謝し報いる法要が報恩講です。報恩講のご案内を頂くたびに、日頃の無礼を反省し義父、義母に至らぬ嫁だったことを詫びる気持ちになります。親鸞聖人のご命日は、1262年11月28日で月命日になっています。90歳でした。息を引き取るまで念仏を唱えていたそうです。



100分 de 名著「歎異抄」(NHK 出版)

今日は、「歎異抄」を紹介します。「歎異抄」は、親鸞の没後20数年が過ぎた頃、門弟の1人が師から直接聞いた言葉を書き留めたもの。

「歎異抄」の書名は、「異議を歎く」というところから来ています。親鸞が亡くなったあとに、弟子たちがそれぞれの解釈で広まったのを弟子の唯円が、親鸞の真意を伝えようと筆を執って完成させたのがこの書物です。

親鸞の真意を掴むまで読むことは1度では難しい。しかし、何度か読んでみると何もできないとわかる時、親鸞の言葉が浮き上がってくる、言葉が心に響いてくるそうです。



興味をもたれた方は、NHK Eテレで月曜22:25から22:50まで放送されています。10月は、2016年4月のアンコール放送でした。テキストは、書店で、購入出来ます。(K.U)

\*\*\* \*\*

## カメとウサギの競争

ウサギが勝って当然、にも関わらずカメが勝った。何故？

「道徳」の教科化。「道徳」授業の1ページはこんなテーマらしい。

カメは一步一步ゆっくり着実に。相手はウサギではなく自分自身…。

油断したウサギは昼寝…。目が覚めたウサギはもう追いかけても届かない。油断大敵！それだけか…。

ウサギの相手を見る目はカメ。カメは自分自身。

相手やまわりばかり気にする戒めか？



\*\*\* \*\*

発行・編集 宇久田進治税理士事務所/株経営センターグロウ

〒251-0042 藤沢市辻堂新町1-1-2 クロスポイント湘南6F

TEL 0466 (36) 0627

FAX 0466 (33) 4892

URL : <http://www.ukuta.net/>

\*\* 編集部では皆様に喜んでいただける紙面にしたいと思っております \*\*  
お読みになったご感想、お読みになりたい記事等のご意見をお聞かせくだされば幸いです。  
(e-mail : [matsushita@ukuta.net](mailto:matsushita@ukuta.net) 又は上記 FAX でお願いいたします。)

## お客様ご紹介

## 藤沢の外反母趾治療専門院 柴崎接骨院 様

地元藤沢で三代続く「柴崎接骨院」様のご紹介です。

足に痛みや違和感などはないでしょうか。1日人間の身体の土台となっている「足」。痛みが全くない人の方が少ないのかと思います。柴崎接骨院様では足型測定器などで徹底して足をみてくれます。自分の足の型にあったものがいかに大切かを痛感し、個人的にはオーダーメイドでのインソールが気になりました。詳しくはホームページをご覧ください。

>>> 藤沢外反母趾治療専門院 柴崎接骨院 様 <http://sp-karada.jp/kanto/fujisawa/fujisawa/>



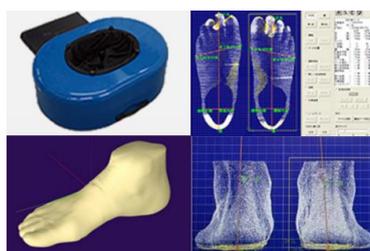
柴崎接骨院 様より 読者の皆様へご案内

## 藤沢鎌倉で評判 外反母趾治療専門院 柴崎接骨院



院長 柴崎英志

藤沢の外反母趾治療専門院「柴崎接骨院」では、病院で外科手術をせずに外反母趾を改善に導きます。『人間のカラダの土台は、「立つ・歩く」は足元、「座る・寝る」は骨盤』という、志水式整体の考え方をもとに施術をおこなっております。人間の土台である「骨盤」と「足元・距骨(きよこつ)」を両方整えることにより、重力に負けない対応力を取り戻す「究極の土台調整」を行っております。志水式整体の「距骨調整」を受けられるのは、藤沢では当院のみです。是非ご体験ください。



### 業界最新の測定機器を導入しています

検査機器で「足の歪み」を測定(見える化)しています。適格に計測されたデータから、オーダーメイドのインソールを制作できます。手術が必要と診断された方でも、当院ですと手技とテーピング技術で改善させることができます。

外反母趾治療専門院 柴崎接骨院はここが違う！

- ①独自計測器にて**距骨(きよこつ)タイプ®**診断  
>>> 柴崎接骨院ホームページに距骨タイプがアップされています
- ②全員が国家資格者だから**安心**
- ③志水式整体にて**1回**の施術で**効果**を実感
- ④次元足型測定器で外反母趾の原因を**見える化**
- ⑤自分だけのインソールを**オーダーメイド**できます

その他の施術も安心して受けられます。55年地域に根付いた技術で症状を改善に導きます。詳しくは、柴崎接骨院ホームページをご覧くださいませたら幸いです。



### 店舗情報

- 【店名】 柴崎接骨院 【電話番号】 050-5851-5885
- 【住所】 神奈川県藤沢市藤沢 1051-3
- 【診療時間】 9:00~12:00/14:00~19:00(土曜 18:00)
- 【休診日】 日曜日・祝日
- 【駐車スペース】 近隣に無料駐車場 2台あり

### 内臓の不調改善にも『足は第二の心臓』

足は第二の心臓とよく言われますが、それは足の血流を改善する事により全身的な血流の改善に繋がるからです。距骨にズレがあると足の筋肉を十分に使う事が出来ず、血流が悪くしてしまいます。距骨を正しく使えるようにしてあげるだけで、足の血流が増大し全身的な血流を改善します。骨盤は内臓の器ですので、器が歪めば内臓も歪み、そこに血流が悪くなれば良い事は一つもありません。まずは土台からと考えています。